

10th ANNIVERSARY

日本遺産 10周年

2025

2月13日は
日本遺産の日



JAPAN HERITAGE
日本遺産



日本遺産
ポータルサイトにて
情報発信中!

日本遺産 マルシェ 京都

KYOTO

2025.2/15^土16^日

(両日とも10:00 ~ 17:00)

お東さん広場 (東本願寺前市民緑地)
京都府京都市下京区常葉町他



2月13日は日本遺産の日

「日本遺産」とは地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統をストーリーで語るものです。文化庁及び日本遺産連盟は日本遺産に対する理解と関心を高めることを目的に、親しみやすさ、覚えやすさから、2月13日を「にほん(2)いさん(13)の日」としました。これを記念して、これまで日本遺産を知らなかった方にも楽しんでもらえるPRイベントを開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

JAPAN HERITAGE

2025

ACCESS MAP



P 有料駐車場 電車、バスでお越しの場合 JR京都駅より徒歩7分 地下鉄・五条駅より徒歩5分 烏丸七条バス停より徒歩1分

日本遺産オフィシャルパートナーを募集しています。

文化庁では、日本遺産への関心を広めるため、御協力いただける民間企業や団体と「日本遺産オフィシャルパートナーシップ」を締結する制度を創設しました。オフィシャルパートナーとして、一緒に日本遺産を盛り上げていただける企業等を募集しています。また、この「日本遺産の日」に連動して、パートナー企業等でも様々な取組みが実施されています。



詳しくはこちらから

日本遺産プレミアム 日本遺産「御食国(みけつくに)若狭と鯖街道」のストーリー

日本遺産が目指すべきモデルとして、日本遺産認定地域の日本遺産としての取組みが高く評価され、日本遺産地域が目指すべきモデルとして認定されたものです。「御食国若狭と鯖街道」が全国で唯一選定されています。

若狭は、古代から「御食国」として塩や海産物などの食材を都に運び、都の食文化を支えてきた地です。近年「鯖街道」と呼ばれる若狭と都をつなぐ街道群は、食材だけでなく、様々な文化を運ぶ交流の道でした。都との交流は、市民生活と結びつき、街道沿いに社寺・町並み・民俗文化財などによる多彩で密度の濃い往来文化遺産群を形成しました。「鯖街道」をたどれば、1500年続く往来の歴史と、伝統を守り伝える人々の営みを肌で感じることができます。



鯖街道最大の宿場町「熊川宿」



ストーリーを感じることができる



日本遺産

日本各地には、それぞれの地域の歴史や風土に根差した、豊かで、魅力溢れる建物や美術品、お祭りや行事、昔の人びとの生活を語る遺跡や遺物など、守り・伝え・残されてきた文化財があります。それらの文化財を通して地域の歴史的魅力や特色を示す風習や文化をストーリーとしてまとめ、文化庁が「日本遺産」として認定しています。日本遺産を体感することで、彩り豊かな各地の特色を知ることができます。

日本遺産ポータルサイト 各地域の日本遺産をもっと詳しく知りたい方は <https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/>

